

広報

# くのへ

2019  
No.738

9

## 虎なんて怖くない！

(8月16日～19日、九戸まつり＝関連記事2～3頁)



主な 内容	九戸まつり.....	2～3	学童相撲大会.....	10
	成人式.....	4～5	村民体育大会が開幕.....	14
	戸の兄弟のまち交流事業.....	6	村小中学校水泳大会.....	20



# 九戸まつり - Kunohe Festival -

8月16日から19日にかけて九戸まつりが開かれ、戸田地区では神明宮祭典、伊保内地区では熊野神社祭典が行われました。九戸まつりにはおよそ1万人が訪れ、にぎわいました。

## 神明宮祭典 — 3年ぶりの祭典に心弾む



- 1 華やかな舞を披露する「獅子舞」
- 2 虎舞の虎を見つめる子ども
- 3 3年に1度のみこしが練り歩く
- 4 戸田小学校の児童による子どもみこし
- 5 躍動感あふれる動きをする「虎舞」

8月16日から18日にかけて、戸田地区で神明宮祭典が行われました。祭りの参加者や見物客は3年に1度の祭典に、心を弾ませながら地域に根付く郷土芸能を楽しみました。16日は神明宮から御旅所までみこしの渡御、18日は御旅所から神明宮までみこしの還御が行われました。初日は雨となりましたが、18日は好天に恵まれ、沿道には地域住民などが見物に訪れました。また、戸田地区の郷土芸能や子どもみこしも運行され、目を楽しませました。見物に訪れた林あさ子さんは「何十年ぶりに来たが、すべての行事が素晴らしかった」と満足げに話しました。



# 熊野神社祭典

— 伊保内町内、色彩豊かに



- 1 大輪の花火が夜空を彩る
- 2 伊保内小学校の児童が剣舞を舞う
- 3 伊保内上「鶴越逆落し」ひよどりごえ
- 4 伊保内下「風流南祖坊と八之太郎」なんぞぼう
- 5 南田「梅花の宴令和を祝う」
- 6 元気のよい掛け声で山車を引く子どもたち

8月17日から19日の3日間、熊野神社祭典が行われました。みこしの渡御・還御や風流山車の運行、花火大会などの華やかな行事に、伊保内商店街は色彩豊かに染まりました。

17日と19日は、伊保内上町・下町、南田の3台の山車が運行。にぎやかな掛け声や太鼓・笛の音色が町中に響き渡りました。太鼓に参加した、大谷文乃さんは「大変なときもあったけど、2日間一生懸命できた」とこやかに話します。

また、17日には花火も打ち上げられ、3000発にもおよぶ花火に見物客は感嘆の声をもらっていました。18日には、流し踊りや伊保内小児童による剣舞も披露されました。

仲良し4人で記念撮影



# 令和元年度 成人式

~ Coming-of-age Ceremony ~

## 52人が成人を迎える



わだ なつの  
和田 夏乃  
(山根)



いわさき ありな  
岩崎 有那  
(山根)



なかむら れん  
中村 蓮  
(戸田上)



たぐち まな  
田口 真愛  
(平内)



やち けいご  
谷地 勁河  
(平内)

撮影に協力いただきま  
した、新成人45人を紹介  
します。(敬称略)



いのうえ あきと  
井上 耀斗  
(川向)



いわべ はつね  
岩部 初音  
(伊保内下)



みやかわ れみ  
宮川 玲実  
(伊保内上)



かわはた らいむ  
川畑 未夢  
(伊保内上)



やなぎした しゅう  
柳下 嵩  
(山根)



こぬま ひろし  
小沼 碩士  
(山根)



みさわ けいた  
三澤 圭太  
(南田)



たくら ゆい  
高倉 夕依  
(南田)



さわだ みお  
澤田 滢  
(南田)



やまもと まさや  
山本 聖哉  
(南田)



園児から花束が贈られました

8月15日、HOZホールで成人式が挙行されました。平成11年4月2日から平成12年4月1日生まれの52人が成人を迎え、当日は45人が出席しました。

九戸中学校3学年当時の担任である、足立佳美先生と野中知行先生が一人ずつ名前を呼名。新成人は明るい声で返事をし家族に一礼しました。

また、ひめほたるこども園の園児2人が新成人に花束を贈呈。かわいらしい「おめでとう」のあいさつに、会場には笑顔が広がっていました。

式辞として、五枚橋久夫村長は「九戸村に生を得たことに誇りを持ち、豊かな自然の下に培われた感性と人を思いやる心、果敢な行動力を持つて自らの道を切り開いてほしい」と期待を込めてあいさつ。

新成人代表の川原詩歩さんは「皆さんの心温かい支えがあったからこそ今日という日を迎えることができた。成人を迎え、社会人としての責任と自覚を持ち、多くの方々に貢献できるよう努力していきます」と未来を見据えて謝辞を述べました。



あさみず まなか  
浅水 愛佳  
(山 屋)



しちのへ りょうた  
七戸 亮太  
(江刺家下)



ちようし すずか  
銚子 鈴香  
(荒 田)



たまかわ あいら  
玉川 藍良  
(長興寺上)



みやざわ たつや  
宮澤 達也  
(南 田)



なかの かいと  
中野 開人  
(南 田)



くぼた ゆうと  
久保田 優斗  
(山 根)



やまもと かいり  
山本 海璃  
(戸 田 下)



むらた かいと  
村田 海斗  
(戸 田 下)



せきぐち ゆきな  
関口 雪稀那  
(戸 田 上)



ほそかわ ちひろ  
細川 智寛  
(細 屋)



こまつ かいと  
小松 海斗  
(細 屋)



ふるだて あゆこ  
古舘 歩由子  
(川 向)



かおか だいすけ  
歌岡 大祐  
(伊保内下)



あべ はるき  
阿部 遥希  
(鹿 島)



まさきりざわ かずや  
柁切澤 和弥  
(二ツ家)



もり きょうたろう  
森 恭太郎  
(荒 谷)



かわはら しほ  
川原 詩歩  
(荒 谷)



かばき ななせ  
椛木 菜々瀬  
(長興寺下)



なかの はやと  
中野 駿人  
(南 田)



かねよし のぞみ  
金好 希  
(川 向)



かみむら りく  
上村 陸  
(川 向)



やかたば きほ  
屋形場 紀穂  
(川 向)



ふゆべ しょうま  
冬部 翔真  
(川 向)



のへち はやと  
野辺地 敬斗  
(山 屋)



いしかわ ゆうま  
石川 優真  
(道 地)



みなみはた だいすけ  
南端 大輔  
(江刺家上)



あきもと せいら  
秋元 星良  
(柿の木)



のへち ももこ  
野辺地 桃子  
(田 代)



しもかわら かいと  
下川原 凱斗  
(荒 田)

8/5  
(月)戸の兄弟のまち交流事業  
六戸町の友だちでできた

8月5日、六戸町文化ホール（青森県）で戸の兄弟のまち交流事業が開かれました。村内の小学6年生16人が参加。レクリエーションや共同作業を通して、六戸町の児童30人と交流を深めました。

六戸町に到着した一行は、同町の子どもたちに出迎えられ、交流会に参加しました。児童たちは、4つのグループに分かれ1日の行動を共にしました。



六戸町の児童がアーチで見送ってくれました

ました。

ミニゲームの後は、音楽紙相撲大会が開幕されました。ギターを鳴らし、ギターに繋いだアンプに伝わる振動で紙相撲をしました。お相撲さんをかたどった紙に目や口などを描き、戦わせていきました。ギターを弾く弦の加減を調整し、振動の大きさを変えている児童もいて、熱戦が繰り広げられていました。

午後はプールに移動し、レクリエーションを通して交流を深めました。プールでは、水辺の安全教室と題して、水辺で遊ぶ上での事故や注意点など、クイズで学びました。その後は、空気でできたボートに立ち、尻相撲対決をしたり、さまざまな用具を使って遊んだり楽しんでいました。プールで遊んだ後は、冷たいスイカを堪能。児童たちは会話を楽しみながらスイカを食べ、種を飛ばす距離を競うなど、和気あいあいとした雰囲気の中で交流事業を終えました。

当村から参加した、釜石真甫さん（山根小6年）は「音楽紙相撲大会では、チームみんなで楽しく活動できました」とにこやかに振り返りました。また、竹内直瞭さん（六戸小6年）は「ミニゲームでは名前をたくさん覚えることができた。九戸の人たちともいろいろな思い出を作れて嬉しかった」と嬉々として話しました。



尻相撲対決では笑顔がこぼれます



ミニゲームで交流を深めた児童

8/14  
(水)

オドデ塾夏祭り盆踊り大会

盆の夜に快活な声響く



ステージでギターと歌声を披露するあんべ光俊さん

家神楽を演舞。圧巻のステージを披露しました。また、オドデ塾結成25周年の記念として、特別ゲストのあんべ光俊さんのライブも開催されました。あんべさんは「君が好き」や「遠野物語」などを歌い、会場を盛り上げました。さらに、伊保内高校郷土芸能委員会や九戸・軽米の子どもたちと共演。九戸の名所や特産品が歌詞に出てくる「予定くくのへに帰ったら」を初披露し、会場に訪れた観客は、プロの歌手の歌声に魅了されていました。

8月14日、道の駅おりつめ「オドデ館」でオドデ塾夏祭り盆踊り大会が開かれました。オドデ塾（七戸敏夫塾長）が主催の今大会に、地域の子どもたちや帰省客など600人以上が訪れました。

午前11時から始まった今大会では、オドデ塾生による屋台販売や、イワナつかみ取り大会、盆踊りなどさまざまなイベントが行われました。

ステージでは、伊保内高校郷土芸能委員会や江刺家神楽保存会が江刺

ステージイベントの後は、盆踊りと大抽選会。盆踊りに参加した人に抽選券が配布されました。子どもや住民、帰省客などが大きな輪を作り、ナニヤドヤラを踊りました。おしとやかに踊ったり、はつらつと踊ったりと一面に笑顔が広がっていました。また、人気ゲーム機が当たる大抽選会も開かれ、抽選のほかに「目立つ



伊保内高校郷土芸能委員会が「盆舞」を演舞



子どもから大人まで楽しんだ盆踊り

たで賞」や「浴衣が似合っていたで賞」などさまざまな賞が参加者に贈られていました。

ステージや盆踊りなどのイベントは、村内外からのたくさんの人で盛り上がり、お盆の夜に快活な声が響きあっていました。

ハロウィンジャンボ販売します！

《問い合わせ》

岩手県市町村振興協会 (☎ 019-651-3461)

9月24日(火)から、『ハロウィンジャンボ』と『ハロウィンジャンボミニ』の宝くじを各300円で販売します。ぜひ、お買い求めください。

▷販売期間 9月24日(火)～10月18日(金)

▷賞金 ハロウィンジャンボ5億円(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)  
ハロウィンジャンボミニ3千万円  
(1等2千万円・前後賞各5百万円合わせて)

★宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

ハロウィンジャンボ5億円  
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)  
ハロウィンジャンボミニ3千万円  
(1等2千万円・前後賞各5百万円合わせて)  
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。  
各1枚300円  
9月24日 2種類同時発売!  
発売期間 9/24(火)～10/18(金)  
公益財団法人岩手県市町村振興協会

# 受けよう各種健診

9月24日から、各種健診を実施します。今年から特定健診の個人負担金が無くなり、無料で受診できます。対象の人は、忘れずに受診しましょう。

## ◎特定健診の目的

日本人の死亡原因の3割を占める心臓病と脳卒中。特に岩手県は、脳卒中死亡率全国ワースト1位という危機的状況です。

これらの生活習慣病は、内臓脂肪を減らすことで予防できます。この内臓脂肪により起こるメタボリックシンドロームを早い段階で見つけて生活習慣病を予防することが、特定健診の目的です。

## ◎対象者

40歳から74歳までの国保加入者が対象です。病院で治療中の人・定期的に検査をしている人も対象となりますので受診しましょう。

## ◎勤務先で受診したとき

パート勤務などを行っている人は、事業主の実施する健診を受ける場合があります。

す。その際は、健診結果の写しを提出してください。

## ◎特定健診のメリット

- ①生活習慣病などさまざまな病気の予防
- ②医療費の削減
- ③健診後の生活改善サポートの充実 など

▽社会保険などに加入している家族の人も特定健診を受診できます。各保険者から発行される受診券と保険証を持参して受診してください。(ない場合は受診できません。各自で保険者に問い合わせてください)

▽肝炎ウイルス検査・前立腺がん検診、骨粗しょう症予防健診は、特定健診を受診する社会保険などに加入する家族も受けられます。希望する場合は、当日受け付けにお申しつけください。

名称	対象者	負担金	備考
特定健康診査	40～74歳の国保加入者	無料	対象者全員に受診票・受診券などを配布しますので、保険証とあわせてご持参の上、必ず受診してください。 ※病院で治療中の人、定期的に検査をしている人も対象。
後期高齢者健康診査	75歳以上(受診日年齢)の後期高齢者医療制度加入者	無料	対象者全員に受診票・受診券などを配布しますので、保険証とあわせてご持参の上、受診してください。 ※心電図検査は全員実施です。
若者健康診査	19～39歳	1,000円	申し込みをした人に受診票を配布しますので、当日持参してください。
前立腺がん検診	51,56,61,66,71歳の男性希望者	750円	希望する場合は、前立腺がん検診を受けられます。ただし、特定健診を受けることが条件です。当日受け付けに申し込みしてください。
肝炎ウイルス検査	40,45,50,55,60,65,70歳の希望者	無料	過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがない人は、検査を受けられます。ただし、特定健診を受けることが条件です。当日受け付けに申し込みしてください。
肺がん検診	39～64歳	1,000円	申し込みをした人に受診票を配布しますので、当日持参してください。
結核健康診断	65歳以上	無料	対象者全員に受診票を配布しますので、当日持参してください。
骨粗しょう症予防健診	40,45,50,55,60,65,70歳の女性希望者	600円	超音波でかかとの骨の密度を調べる検査です。 ※10月1日、6日、7日のみの実施となりますので、注意してください。

※対象者の年齢は、令和2年3月31日時点の年齢です(肺がん健診と結核健康診断は、平成31年4月1日時点)。

# 各種健診の日程

待ち時間短縮のために、行政区ごとに時間を指定しました。指定日・指定時間に都合がつかない場合は、都合の良い日時で構いませんが、できるだけご協力くださるようお願いいたします。

若者健診を受診される人は、お住まいの行政区の指定日時、または都合のつく日に受診してください。

実施月日	場 所	受付時間		対象行政区
9月24日(火)	長興寺多目的集会施設銀杏会館	午前	9:30～10:15	長興寺上
			10:15～11:00	荒田・大向
		午後	1:00～2:30	長興寺下
9月25日(水)	宇堂口地区農村婦人の家	午前	9:30～10:15	瀬月内・泥の木
			10:15～11:00	宇堂口
	山根集落センター	午後	1:30～2:00	山根(1・2・4班)
			2:00～2:30	山根(3・5・6班)
9月26日(木)	保健センター	午前	9:30～10:15	二ツ家・小倉
			10:15～11:00	鹿島
		午後	1:00～2:30	川向(1～9班)
9月27日(金)	細屋ふれあいセンター	午前	9:30～10:00	五枚橋・雪屋
			10:00～11:00	細屋
	保健センター	午後	1:30～2:30	荒谷
9月30日(月)	保健センター	午前	9:30～10:15	南田(1～9班)
			10:15～11:00	南田(10～16班)
		午後	1:00～2:30	川向(10～17班)
10月1日(火)	江刺家ふるさとセンター	午前	9:30～10:15	田代・山屋
			10:15～11:00	柿の木・江刺家上
		午後	1:00～1:45	道地・丸木橋
			1:45～2:30	江刺家下
10月6日(日)	保健センター	午前	9:30～10:00	伊保内上
			10:00～11:00	休日希望者
		午後	1:00～1:45	伊保内下
			1:45～2:30	休日希望者
10月7日(月)	村老人福祉センター	午前	9:30～11:00	平内
				戸田下
		午後	1:00～2:30	妻の神・戸田館の下 戸田上

※色のついた実施月日は、骨粗しょう症予防検診の実施日です。

◎問い合わせ 住民生活課国保住民班(42-2111 内線212) または保健衛生班(42-2111 内線122)



土俵際での熱戦が繰り広げられました



威圧感で相手を圧倒



男の子に負けじと果敢に勝負

# むらのわだい

— Kunohe's Topics —

## 果敢に攻め熱戦を展開

第39回村学童相撲大会

8月2日、伊保内小学校の村相撲場で村学童相撲大会が開かれました。戸田、伊保内、長興寺、江刺家の4小学校から38人が参加しました。男女分け隔てなく試合が行われ、果敢に攻めて勝利する女の子や、10分以上の取り組みで引き分けとなった試合など、熱戦が展開されました。

試合の結果は次の通りです。(敬称略、丸付き数字は順位)

- 団体戦 ①戸田A、②江刺家A、③長興寺A
- 個人戦【4年生以下】①野辺地弘(4年)、②高島来遠(同)、③関口渥(2年)【5年生】小田悠、②東井葵仁、③松田悠雅【6年生】①山本直也、②石川涼雅、③橘来雅

## 折爪荘夏祭り

折爪荘夏祭りは、8月1日に折爪荘で開かれました。舞踊民謡ショーや出店、打ち上げ花火など、さまざまなイベントが開催され、入所者やその家族、地域住民が訪れ、夏祭りを楽しみました。

景品付き盆踊り大会が行われ、入所者も輪に入り盆踊りをしました。出店には伊保内高校の生徒も参加。元気よく呼び込みをし、たこ焼きや唐揚げなどを販売しました。また、花火も打ち上げられ、来場者は色鮮やかな花火に見入っていました。



舞踊民謡ショーに来場者も釘づけ



長興寺で政實について解説する木村さん④

## 九曜塾で政實を学習

8月3日、村内と九戸城跡で九曜塾「九戸政實公学習」が開催。村内の小学生12人が、九戸政實公の歴史をたどりました。

木村正樹さん(70)を講師に、政實公ゆかりの地である長興寺、九戸神社、九戸城跡を巡りました。九曜紋が長興寺では太陽、九戸神社では月が描かれていること、九戸城跡の堀が住民も応援し一夜で掘られたことから、政實公には多大な勢力があったことなど、木村さんが説明。児童は関心しながら聞いていました。

## 帰 目覚まし純情運転作戦 省客に安全運転促す

8月12日、九戸インターチェンジで目覚まし純情運転作戦が開催されました。交通安全協会九戸分会や交通安全母の会連合会の会員など19人が参加。帰省客に安全運転を呼びかけました。

参加者は、九戸産のピーマンや介護予防教室で作ったキーホルダーなどが入った手提げ袋を、ドライバー一人一人に手渡していきまいた。「高速道路で事故が多いので気をつけて」などと呼びかけると、ドライバーは安全運転を心に誓い出発していました。



思わぬプレゼントに笑顔になるドライバー



花束を手にする小田沢さん(左)と高岡さん

## 長 99歳以上の誕生日を祝福 寿祝いに感激の言葉

8月6日、五枚橋久夫村長が小田沢ミヨさんの自宅を訪れ、102歳の誕生日を祝福しました。花束と長寿祝い金が手渡され、そのお礼に小田沢さんがどんぱん節を披露。何度も感激の言葉を口にしていました。

8月22日には、五枚橋村長が高岡イクさんの自宅で、100歳を祝福。桃色のちゃんちゃんこを着て、笑顔で花束などを受け取っていました。高岡さんは伊保内地区の最高齢で大正8年生まれ。



## 要 市町村の要望提出 望の早期実現を期待

7月22日、HOZホールで当村から岩手県に対して要望書が提出されました。当日は五枚橋久夫村長や南敏幸県北広域振興局長などが出席。村の重要課題6点を盛り込んだ要望書を手渡し、早期実現を強く要望しました。

要望書には、九戸地域診療センターの医療体制充実、国道340号線の歩道・改良整備について、県立伊保内高等学校の存続についてなど6点が掲載されています。



南振興局長(左)に要望書を手渡す五枚橋村長



交通安全を願い星に託しました(右下はキーホルダー)

## 願 介護予防教室願い星贈呈式 い星に託す 事故防止

7月26日、村役場村長室で介護予防教室の願い星贈呈式が行われました。介護予防教室の参加者3人と五枚橋久夫村長などが出席し、3人から願い星が贈呈されました。

交通事故防止への願いを込めて介護予防教室の参加者が、一つ一つ手塩にかけて作りました。願い星は村内の名所が描かれたアクリルキーホルダーで、その名所の解説つき。目覚まし純情運転作戦(8月12日開催)で配布されました。



## 友達の輪 ⑤3

城戸裕之さん

38歳・川向



現在は父、母、弟の4人で生活。二戸市の特別養護老人ホームわくわく荘で介護士として働いています。

◆休みの日は？ 出掛けることが多いです。九州に行きました。

◆思い出は？ 3年生のとき、伊保内高校の野球部として、県大会に行けたこと。

◆幸せに感じることは？ 友だちなど誰かと一緒にいるとき。

◆やってみたいことは？ 友だちと九戸が盛り上がるようなことをしてみたいです。

友達の輪をつなげていこうと、自分の友人を紹介していくコーナーです。

## 元気スマイル ⑤3

松本ミヤさん

昭和8年8月30日生・86歳(江刺家下)



松本さんは、テレビを見ることが、ひ孫の行動を見守ることが、毎日の仕事だと話します。

◆趣味は？ お話しをすることと、毎月行われる介護予防教室に参加することです。

◆幸せなことは？ 毎日、家族から優しくしてもらうこと。心から感謝しています。

◆今後の目標は？ みんなに手取り足取り面倒を見てもらっているので、迷惑をかけないようにしたいです。

# むらの文芸

第376回 くのへ俳句会

菅野 岑子

深山路のひっそりと咲く朴の花  
萱草の花ひとつ咲く岬かな

浜茶屋の閑さされありし花萱草  
玫瑰の要塞めける岩かげに

浜茶屋の「いちご煮」といふ夏料理  
冬部 雪女

高齢の気ままな暮らし古団扇  
山里の不意のもてなし茗荷汁

句の縁人の縁や濃紫陽花  
俳諧に迷ふ心や振り花

冷奴角の取れたる翁かな

梅雨明けや戸障子すべて開け放つ

田村 畦畔

早起きや別世界なる夏霞  
懐しき思い出籠るこの団扇

まだ未だか掻き分けて見し茗荷の子  
熱帯夜夜風を入れて眠り付く

友と会い老後を語る祭りの夜  
今も尚我が家伝授の茄子炒め

高嶋ふみ女

老境や左団扇で暮せぬ世  
麺道楽たっぷり香らせ初茗荷

片蔭や駄じやれ駄弁で笑み誘う  
草いきれ廃車いつしか見え隠れ

雷激しまさかのさかの老いの坂  
乳母車木蔭で休む親心

館村 青村

眺めやる九戸連峰夏霞

気張らずに俳句楽しむ団扇かな

じっくりと焼いて肴や茗荷の子  
餓鬼の頃戦のありて敗戦忌

静やかに明けゆく村や今朝の秋  
山の日の山神様に御神酒かな

裏山に燃えて晩夏の落暉かな  
【七月席題詠より】

追懐や螢飛ばした蚊帳の中 (ふみ女)

リフォームで亡母の単衣を身にまとう  
ヒメボタル飛び交う森を描く夜 (畦畔)

初めてのトマトキユウリは仏前に  
束の間のはかなき命恋蜜 (雪女)

葱坊頭男は泣くなど児を諭す  
産土に俳句無尽や夏涼む (青村)

リフォームの利かぬ老体冷し麦

## もしものときの医療について

### 人生最期は事前に決定

もし認知症や老衰、がんなどのために自分の思いを伝えることができなくなったらあなたならどのようにしてほしいと思いますか。

「終活」という言葉が社会に浸透してきましたが、その中でも、もしものときの医療について、周囲の人と話し合っておくことはとても大切です。人である限り、私たちは何らかのかたちで人生の最期を迎えます。どのような医療を受けたいか、そのときになってから考えるのでは遅い場合があります。

なったとき、家族など大切な人が治療方針について決定する際の「支え」になります。「死ぬときの話なんて縁起でもない」「まだまだ元気なのに」と思われるかもしれないませんが、元気なうちに話し合っておくことが大切なのです。

### 事前に伝え負担を軽減

人生の最終段階における医療の例として、①心肺蘇生（心臓マッサージなど）②気管挿管・人工呼吸器（呼吸が弱いときに機械で肺に酸素を送り込む）③経鼻胃管・胃ろう（管を通して流動食を胃まで入れる方法）などがあります。

このような医療を希望するか、または希望しないのか事前に考え、伝えておく



ことが大切です。もちろん、その場の状況や家族などの思いもあるので、100%かなえられる保証はありませんが、大切な選択を迫られたときの家族などの負担を和らげることができます。

### 最期の希望を共有する

エンディングノートや事前指示書など、さまざまなツールが出てきています。これらを利用するのも一つの手です。また、何よりも普段から「最期に自分らしくあるために、私はこうしたい」という希望を折に触れ、大切な人と共有しておきましょう。

## オレンジカフェふくふくを開催

オレンジカフェふくふくは、認知症の人やその家族、地域住民、介護や福祉などの専門家など、誰でも気軽に集える場所です。カフェでは、認知症について知る、学ぶ、考えることができます。介護保険制度や地域の社会資源をよく知る専門職などが関わっています。

喫茶店やカフェのようなつもりで、どのように過ごすのも自由。ゆったりとしたスケジュールで、リラックスして過ごしていただき、いつ来ていつ帰っても大丈夫です。気軽にコーヒーやお茶を飲みながら会話をし、認知症についてのミニ講話を聞いたり、認知症についての情報を得たりすることができ、このオレンジカフェです。認知症と診断されていて、気兼ねなく参加して

ださい。本人の気が進まない場合は、家族だけでもぜひ参加してください。

日常生活で不安なことや気がかりなことがあれば、専門職に相談もできます。

▼日時（奇数月開催）  
9月18日（水） 午前10時～正午

▼場所

フリースペースまるふく（九戸村大字伊保内10-10-4） 元まるふくストア

▼内容

午前10時45分～午前11時15分 ミニ講話

※そのほかの時間はカフェタイム

▼費用 100円

※申し込みは不要です。

▼問い合わせ

地域包括支援センター 保健センター内（☎42-2111）



## 元気いっぱい寺子屋九曜塾

8月6日から8日までの3日間、HOZホールで寺子屋九曜塾が開かれ、元気いっぱいの児童延べ139人が参加しました。

毎回2部構成で行われ、1部は6日と7日に英語の学習をしました。講師のマッケンジー夫妻から、ゲームを通して楽しくアルファベットや発音の仕方などを学びました。また、8日は

読み聞かせグループやまびこによる貴重な戦争体験の話や、戦争にまつわる絵本の読み聞かせがありました。

2部は3日間とも、いきいき宿題タイムが行われ、持参した夏休みの宿題に取り組みました。この時間は、伊保内高校の生徒8人による学習サポーターに教えてもらいながら、宿題を進めることができました。



アルファベット探しゲーム



完成したイメージを想像しながら配置

## 色鮮やかなコースター作製

8月1日、村山村開発センターで生涯学習アカデミー「DIY」に挑戦しよう！が開催。村内から8人が参加し、爽やかで色鮮やかなコースター作りを体験しました。

今回のアカデミーは、なないろデザイン代表の山地友子さんが講師となつて、モザイクタイルを使ったコースター作りをしました。

参加者は、コルク製の板に

青や黄など色鮮やかなタイルを敷き詰めて、思い思いのコースターを作り上げていきました。板に鉛筆で線を引き、イメージしたデザインになるようにタイルを配置したり、濃さが違うタイルを使ってコントラストを生み出したりと試行錯誤。

完成後は参加者同士で、作品を見せ合っていました。



↑男子バレーでは迫力の攻撃戦が展開  
↓力投をみせる戸田2区の選手（野球）



## プライドかけて優勝目指す

7月28日、ナインズ球場や村体育センターなど4会場で、第54回九戸村民体育大会が開かれました。さまざまなジャンルのスポーツを通して、村内6地区がプライドをかけて対決。チームワークや作戦を駆使して勝利を目指していきました。

- ▽ゲートボール
  - ①伊保内1区、②長興寺、③伊保内2区
- ▽野球
  - ①戸田2区、②戸田1区、③伊保内2区・江刺家
- ▽バレーボール（男子）
  - ①伊保内1区、②長興寺、③江刺家
- ▽バレーボール（女子）
  - ①戸田2区、②長興寺、③伊保内1区
- ▽卓球
  - ①伊保内2区、②伊保内1区、③戸田2区

28日に行われた試合の成績は次の通りです。（丸付き数字は順位）

# 九 戸 中 学 校

## 親子で取り組む奉仕作業

7月28日

九戸中学校3学年は、親子行事として地域のボランティアを行いました。親子で、社会福祉センターの廊下にワックス



親子で奉仕作業をし環境整備に努めました

言葉をもらいました。

を塗りました。また、折爪荘にも足を運び、敷地内の草や苔を取り環境整備に努めました。施設の人からは、暑い中一生懸命に取り組む姿が素晴らしいとお褒めの

言葉がもらいました。暑い中の奉仕作業ではありませんでしたが、親子で協力しながらボランティアを行う、貴重な機会となりました。(副校長 山崎弘貴)

## Books

❖ 今月のおすすめ図書

### カムイ 神の涙

馳 星周 著/実業之日本社



怒り、殺人、逃亡の果てに、男はアイヌ地で何を見たのか…。

北海道東部に位置する屈斜路湖。アイヌの木彫り作家平野敬蔵と中学三年生の孫娘が暮らす家に「弟子」にしてほしいと一人の男が現れる。感動の自然サスペンス!

### カゲロボ

木皿 泉 著/新潮社

カゲロボというものがあるらしい…。

学校で、職場で、病院で、家庭で、街角でカゲロボは私たちをずっと見守ってくれるだろうか? それとも罰するのかわかしくて切ない感動作!



### やばい老人になろう

さだ まさし 著/PHP研究所



嫌われ、憎まれることを恐れるな。この国の未来は老人にかかっている。

生きるということは、苦しく哀しくとも、歓びに満ちた壮絶な道のりだ。「ヘン」だけど「面白く」、 「ヤバイ」と言われる「じじい」になりたい。

### よくばりなカササギ

I.C. スプリングマン 作/徳間書店

それは本当に君の欲しいものなの? カササギは友だちのネズミからピー玉を一つもらった。「ほかにも欲しいな」「もっと欲しいよ」。たくさん、たくさん集めたけど…。本当に大切なのは何かを問いかける絵本。



○開館時間/平日9時~19時・土日祝9時~17時  
○休館日/年末年始

# 伊 保 内 高 校

## 第9回神楽甲子園

郷土芸能委員会顧問 石川 千枝

7月26日から28日、総勢19人で神楽甲子園(広島県安芸高田市)に出発しました。今年はお場最多の18校。トップバッター「権現様」を取り入れた新演目で臨むということ、かなり緊張しました。多くの方々の支援ありがとうございました。以下は、生徒の感想です。

「ほかの学校の演舞も迫力がありました。広島は神楽が盛んなところだ。今年も多くの観客の前で圧巻の演舞を披露



多くの観客の前で圧巻の演舞を披露

「今年、より一層頑張りたい」という声も聞かれました。今年も多くの観客の前で圧巻の演舞を披露したいです。(1年女子)。

## 結核は昔の病気だと思っていないませんか？

県内では、平成29年に110人が新たに結核を発病しました。かつて、死亡原因の第1位として恐れられていた結核も、生活水準や医薬品の向上により、完治できる時代になりましたが、過去の病気だと思っていたら大間違いです。この機会に、結核に関心を持ち、正しい知識を身につけましょう。



① 症状が続く場合には、結核の可能性もありますので早めに受診しましょう。

2週間以上続く咳や痰、体のだるさ、微熱、胸の痛みなど、風邪の症状と同じため、自分が結核だと気づかず周りにの人にうつしてしまうことがあります。結核菌は、咳や痰から空気中に吐き出され、

人から人へとうつついていきます(空気感染・飛まつ感染)。ただし、結核菌は吸い込まれなかった場合は日光の中の紫外線によって殺菌されます。手を握る、同じ食器を使うなどで感染することはありませ

② 65歳以上の人は、年に1回、結核健康診断の受診義務があります。

若いころに感染していたものが、高齢になって発病することもあります。また、咳や痰などの目立った症状が現れにくいのが、高齢者の特徴です。村では9月24日から10月7日に特定健診とあわせて、65歳以上を対象に、結核検診(胸部レントゲン)を行っています。無料で受診できます。

③ 1歳までにBCG予防接種を受けましょう。

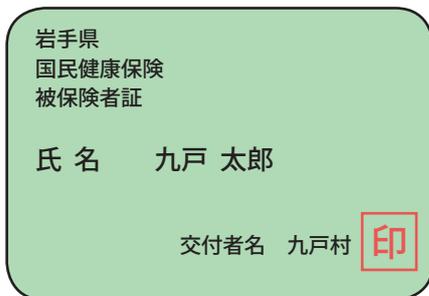
BCGは結核に対する免疫をつけて、乳児の重症化を防ぐ予防接種です。村では7カ月児健診とあわせて行うよう勧められています。対象者へは時期が来たら案内を送ります。忘れずに受診しましょう。

(保健師 久保 和)

## 国保の被保険者証を更新します

現在、皆さんが使用している国民健康保険の被保険者証の有効期限は9月30日です。10月1日から使用する新しい被保険者証を9月下旬に郵送にてお届けします。

### 《国保被保険者証の見本》



### ●カード式で1人1枚

新しい被保険者証は、これまでと同様に1人に1枚のカード式です。世帯主様あての封筒に全員分を入れて郵送します。届いたら住所、氏名、生年月日などを確認してください。

### ●被保険者証は大切に

被保険者証は保険診療などを受けるときに使用する大切なものです。もし紛失したり、盗難にあつ

たりしたときは、すぐに警察や役場の窓口へ届け出てください。

●被保険者証の裏に臓器提供意思表示欄があります

改正臓器移植法の施行を受け、国保の被保険者証の裏に臓器提供意思表示欄が設けられました。記入についてはあくまで任意であり、強制ではありません。

### ●正しい被保険者証で受診を

ほかの市町村への転出や職場の健康保険に加入したときなどは、国保の被保険者証を返していただくこととなります。

手続きが遅れ、国保の資格がないのに国保の被保険者証で保険診療などを受けてしまう人がいますが、その場合、国保が負担した医療費を全額返していただくことがあります。資格に異動が生じたときは、すぐに役場に届け出て、正しい被保険者証で受診しましょう。

※有効期限が過ぎた被保険者証は回収しません。有効期限を過ぎたら裁断するなど、各自責任を持って処分してください。

(国保担当 鳥谷部 真利子)

## マイナンバーで添付書類が省略できます

国民年金（老齢基礎年金、障害年金など）の給付請求や亡くなった年金受給者の未支給年金請求の手続きの際に、請求する人のマイナンバーが確認できる書類（マイナンバーカード、通知カードなど）をお持ちいただくと、住民票や所得証明などの添付が省略できるようになりました。マイナンバーの確認ができない場合は、これまで

通り添付書類が必要になりますので、老齢基礎年金などの給付や未支給年金請求の手続きの際には、窓口でマイナンバーカードか通知カードをお持ちください。マイナンバーカードで省略できる書類や国民年金の手続きなど、詳しいことは年金事務所または村役場住民生活課に問い合わせください。

## 9月9日は「救急の日」

私たちは、いつ、どこで、突然のけがや病気に襲われるかわかりません。そんなときに、家庭や職場でできる手段のことを「応急手当」といいます。病院に着くまでに応急手当をすることで、けがや病気の悪化を防ぐことができます。けがや病気の中でも、最も重篤で救急を要するものは、心臓や呼吸が止まってしまった場合です。

何の心得もなく、突然目の前で人が倒れたら戸惑ってしまうのは当然です。しかし、救急講習会で一度経験しておけば、人の命を救うための手助けは、誰にでもできることなのです。大切な命を救うため応急手当を学びましょう。

村内の火災・救急（6月分）

区分	件数	1月から累計	前年比
火災	0件	2件	-2件
救急	23件	166件	-4件

## 秋の全国交通安全運動は21日から

### ●運動スローガン

『夕暮れば 早めのライトで 防ぐ事故』

### ●運動期間

9月21日（土）～30日（月）

### ●運動の重点

- 子どもとお年寄りを交通事故から守りましょう
- 保護者は道路の危険を繰り返し子どもに指導する。
- お年寄りの人は、車が遠くに見えても横断せず、車が完全に見えなくなつてから横断する。
- 子どもが飛び出してくるなどの「かもしれない運転」で交通事故の防止を心掛ける。

### 2 薄暮時間、夜間は反射材を着用しましょう

① 歩行者は、明るい色の服装を心掛け、LEDライトや反射材などを使って、ドライバーに自分の存在をアピールする。

② 自転車やドライバーは早めにライトを点灯するだけでなく、見通しの悪い交差点での一時停止や安全確認などの交通ルールを守る。

### 3 すべての座席でシートベルトを着用しましょう

① ドライバーは、全員がシートベルトを着用したことを確認してから発進する。

② チャイルドシートを適切に使用し、子どもを交通事故から守りましょう。

### 4 飲酒運転を根絶しよう

飲酒運転は犯罪であり、重大な事故に繋がる危険性が非常に高くなります。「運転するなら酒を飲まない」「運転する人に酒を提供しない」「酒を飲んだ人に車を提供しない」「酒を飲んだ人の車に同乗しない」を徹底する。

村内の交通事故（7月分）

区分	件数	1月から累計	前年比
人身事故	0件	1件	-2件
物損事故	10件	48件	+3件
負傷者	0人	1人	-3人
死亡者	0人	0人	-1人
飲酒運転者 飲酒運転者	0人	0人	±0人

◎村の交通死亡事故ゼロ日数…… 446日  
(7月31日現在)



## 一人親のための 法律相談を開催

一人親家庭などへの無料法律相談を開催します。

■日時 10月29日(火)

午前10時～午後3時

■場所 県北広域振興局二戸地区合同庁舎 二戸保健福祉環境センター相談室

■対象 一人親家庭の人(母子・父子家庭、寡婦)など

■内容 日常生活において困っていること(離婚や養育費など)・悩みなど、弁護士による相談をします

■問い合わせ 二戸保健福祉環境センター(☎23-9202)または県母子寡婦福祉連合会(☎019-623-8539)

## 説明会で学ぼう 消費税軽減税率

二戸税務署では、事業者を対象として消費税の軽減税率制度に関する説明会を開催します。説明会では主に、帳簿と請求書の記載方法について分かりやすく解説しますので、ぜひお越しください。

なお、会場の都合上、席に限りがありますので、ご了承ください。

■日時 9月26日(木) 午前10時～午前11時

■場所 二戸市シビックセンター1階ホール

■問い合わせ 二戸税務署調査部門(☎23-2701 内線33)

※電話の際は、音声ガイダンスに従って「2」を選択。

## 行政相談所開設 お気軽に相談を

10月7日～13日は、「行政相談週間」です。総務省では、国の役所や公団などの仕事をはじめ、県や村が国からの委任や国の補助金を受けて行っている仕事について、皆さんが日ごろ感じている不満や要望をお聞きし、その改善を図る「行政相談」を行っています。

行政相談委員が、道路・河川、保険・年金、登記、労働などの相談に応じますので、お気軽にご相談ください。

相談は無料で、秘密は守られます。

■行政相談委員

上村勝己(山根)・☎43-2417

■相談日と場所

○10月8日(火)

山村開発センター

○10月9日(水)

村老人福祉センター

○10月10日(木)

江刺家ふるさとセンター

※時間はいずれも、午後1時30分から午後3時30分まで

## 休日当番医(9:00～17:00)

月	日	医療機関	電話
9	8	ほそかわ小児科クリニック	26-8100
	15	小野寺内科医院	33-2505
	16	よこもり眼科クリニック	22-2230
	22	千葉耳鼻咽喉科医院	26-8133
	23	かわさきクリニック	26-9900
	29	おりそ内科循環器クリニック	22-2251

## 休日当番歯科医(9:00～12:00)

月	日	医療機関	電話
9	8	右門歯科クリニック	38-2288
	15	堀米歯科医院	46-2927
	16	窪島歯科医院	23-2425
	22	ますだ歯科クリニック	26-8282
	23	宮沢歯科医院	46-2953
	29	沢藤歯科医院	25-4002

## ごみ収集日 9月

収集区域	瀬内/宇堂口/泥の木/平内/妻の神戸田上・下/館の下山根/荒谷/ニツ家	鹿島/伊保内上・下川向/南田	小倉/長興寺上・下大向/五枚橋/荒田雪屋/田代/柿の木江刺家上・下/道地丸木橋/山屋/細屋
燃えるごみ	毎週水曜日	毎週木曜日	毎週金曜日
ビン・金物	9月2日(月)	9月3日(火)	9月9日(月)
空き缶	9月17日(火)	9月24日(火)	9月30日(月)
粗大ごみ			9月10日(火)
紙・プラ類	9月12日(水)	9月18日(水)	9月26日(水)

※指定日に、指定の袋で出しましょう。

☎住民生活課保健衛生班☎42-2111 内線123

## 学びませんか 愛犬のしつけ

わんこの会事務局では、愛犬のしつけ教室を開催します。一緒に学びませんか。

■日時 10月13日(日)

午前10時30分～正午

■場所 馬淵川公園駐車場(二戸市)

■費用 1,000円

■申し込み・問い合わせ

グリーン動物病院(☎23-8257)



## 人のうごき

(令和元年8月1日現在)

●人口	5,729人	(-12)
男	2,748人	(-4)
女	2,981人	(-8)
●世帯数	2,171世帯	(+2)

(カッコ内は前月比)

転入	6人	(57人)
転出	11人	(84人)
出生	2人	(13人)
死亡	9人	(59人)

(カッコ内は1月からの累計)

## 動物愛護への理解を深める

動物の愛護と適正な飼養についての理解と関心を深めるため、動物愛護週間にあわせて「動物愛護フェスティバルin二戸」を開催します。

■日時 9月23日(月) 午前9時～午後0時40分

■場所 二戸地区合同庁舎駐車場

■内容 動物慰霊祭、動物ふれあい写真コンクール表彰式、犬のしつけ教室、わんわん運動会

■参加申込 グリーン動物病院(☎23-8257)、二戸保健福祉環境センター(☎23-9206)

■問い合わせ 二戸保健福祉環境センター(☎23-9206)

## 違いを比較しよう 味彩の会赤飯作り

味彩の会では、赤飯を作ります。2種類の赤飯の違いを比較します。

■日時 9月24日(火) 午前10時～午前0時30分

■場所 村山村開発センター調理室

■費用 500円程度

■申込期限 9月13日(金)まで

■申し込み・問い合わせ

村生活改善グループ事務局(☎42-2111 内線243・担当:大谷)

## 編集後記

◆今年の九戸まつりは、3年に1度の神明宮祭典もあり、とても盛り上がりました。◆小学生の頃、地元の祭りに出て山車を引いたことがあります。お祭りは見るのも楽しいですが、参加するのもまた違った楽しさがありますね。(前川)

## 年金受給者への給付金制度開始

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入や所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するため、年金に上乗せして支給されるものです。

給付金の受け取りには請求書の提出が必要です。案内や事務手続きは、日本年金機構(年金事務所)が行います。

■対象者

【老齢基礎年金を受給している人】

▷以下の要件をすべて満たしている必要があります。

①65歳以上、②世帯員全員が村民税非課税、③年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下。

【障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している人】

▷以下の要件を満たしている必要があります。

前年の所得額が約462万円以下。

■請求手続き

①平成31年4月1日以前から年金を受給している人

○対象者には、日本年金機構から請求手続きの案内を9月上旬から順次お届けします。

○同封のはがき(年金生活者支援給付金請求書)を記入し、切手を貼って返送してください。

②平成31年4月2日以降に年金を受給し始めた人

○年金の請求手続きを併せて年金事務所または役場住民生活課で請求手続きをしてください。

■問い合わせ

給付金専用ダイヤル(☎0570-05-4092・ナビダイヤル)



接戦が繰り広げられたバタフライ

村小中学校水泳大会

練習成果存分に発揮

7月30日、村B&G海洋センターで村小中学校水泳大会が開かれました。村内5小学校と九戸中学校から、152人がエントリー。学年種目別でレースが行われました。今回は新記録が5つ出るなど、練習の成果が発揮されました。

競技の結果、各部門ごとの優勝者を紹介します。(敬称略)

- 自由形 △6年50歳 館本 海陽【伊】 △5年50歳 中村 海陸【同】 △4年以下25歳 細川展孝【江】 △6年100歳 高岡直太朗【伊】
- 平泳ぎ △6年50歳 渡 羽琉【伊】 △5年50歳 中村 海陸【同】 △4年以下25歳 細川展孝【江】
- 背泳ぎ △6年50歳 斉藤 知宏【伊】 △5年50歳 川原 隼翔【同】 △4年以下25歳 関端永真【同】

- バタフライ △6年50歳 渡羽琉【伊】 △5年25歳 椛 木啓太【同】 △4年以下25歳 平中暖真【新】【同】
- 200リレー 伊保内小学校
- 【小学校・女子】
- 自由形 △6年50歳 古里 明日菜【伊】 △5年50歳 菅 原圭乃【新】【長】 △4年以下25歳 松本來琉未【江】 菅原 帆乃【長】 △6年100歳 古里 明日菜【伊】

- 平泳ぎ △6年50歳 松田 侑莉朱【伊】 △5年50歳 千葉 詢子【新】【同】 △4年以下25歳 松田侑莉朱【伊】 △6年100歳 菅原帆乃【長】
- 背泳ぎ △6年50歳 大野 りこ【伊】 △5年50歳 千葉 詢子【新】【同】 △4年以下25歳 上村琴音【同】
- バタフライ △6年50歳 大野りこ【伊】 △5年25歳 菅原圭乃【新】【長】

水しぶきをあげ突き進む選手



- 200リレー 長興寺小学校
- 【中学校・男子】
- 自由形 △1年100歳 野辺 地柁真
- 平泳ぎ △3年100歳 小野 家旭
- 【中学校・女子】
- 自由形 △2年100歳 山下 茜 △1年100歳 宮川知優良
- 平泳ぎ △3年100歳 松本 実侑 △2年100歳 小田鈴花
- 背泳ぎ △1年100歳 三澤 このみ
- (注)【伊】 伊保内小、【江】 江刺家小、【長】 長興寺小、  
【新】新記録をそれぞれ表す。